

平成28年度施政方針

はじめに

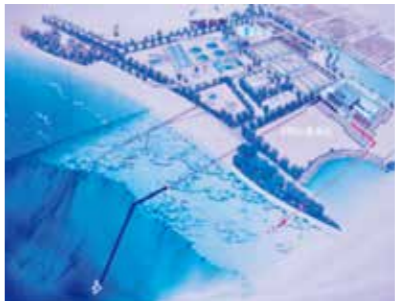
平成28年3月定例議会の開会にあたり、町政運営に対する私の所信を申し上げます。久米島町では「人口減少」に歯止めをかけ、町民みんなで織り上げる未来を目標に掲げ、昨年度、久米島町第2次総合計画を策定しました。

久米島の将来像「夢つむく島」の実現に向けて子育て環境の充実や新たな産業の創出など早急な対応策が望まれ、町民の皆様が将来にわたり久米島町で暮らしていけるという安心感を持つていただけるようなまちづくりが必要であり、今後の町政運営にあたっては、将来を見据えたまちづくりを進めていきます。

将来に向けて、新たな産業創出を目指す海洋深層水の複合利用「久米島モデル」の実現に取り組んでまいります。

久米島モデルとは、久米島の地域資源である再生可能な「海洋深層水」を利用して、エネルギーと水を自給しながら産業振興と雇用創出を図る「久米島モデル」の実現に向けて「国際海洋資源・エネルギー活用コンソーシアム」(略称「GOSEA(ゴシー)」)を法人化し、推進の強化を図りながら国内で海洋エネルギー開発を推進している他自治体などと応援協定を締結する予定です。また、9月には国際海洋エネルギーワークショップと久米島町ハワイ郡姉妹都市提携5周年記念事業を開催してグローバルな協力体制を構築してまいります。さらに、東日本大震災直後からNPO団体と連携して被災地の子どものための保養プロジェクトを継続的に支援していくなかで昨年、映画監督の宮崎駿様、朱美様ご夫妻か

ら多額のご寄附をいただくきっかけにもなりましたが本寄附金を活用した子どもたちの交流拠点施設整備「風の帰る森プロジェクト」をスタートさせました。本プロジェクトは国内外から大きく注目されており、その成功に向けては官民協働で引き続き取り組んでまいります。



【海洋深層水施設全景】



【風の帰る森プロジェクト】

1. 産業の振興

(1) 農業の振興

農業については、農業従事者の高齢化に伴い、はじめ、世界のウチナーンチュ大会に併せてハワイからの久米島オアショナルツアーの商品造成を行い、新たな誘客に取り組めます。また、「島の学校」体験プログラムや着地型観光商品開発の充実を図り、団体旅行や民泊事業を推進することにより修学旅行の誘致に取り組めます。

野球や陸上競技、その他スポーツ合宿の誘致については、関係団体と連携を図りながら取り組み、久米島マラソンなど各種スポーツ大会の開催及び誘致についても、久米島町スポーツコンベンション協議会や久米島町観光協会と連携しながら推進します。

(5) 交通の確保

離島を結ぶ航路、航空路は、住民の生活にとつて重要な交通手段であり、物流、観光、産業活動に欠くことのできない重要な役割を果たしています。

現在、交流人口を対象に那覇発の航空運賃は、沖縄県が実施する「球美の島交流促進事業」により低減しておりますが、なお割高感がありますので、更なる低減について要請してまいります。

平成28年度から、琉球エアコミューターのDHCR100(39席)から新機種DHCR400(50席)貨物拡張型に2機の更新があり、座席の拡充が図られますが、航空路線の安定運航の確保及びジェット便の増便についても引き続き要請を行い、輸送体制の拡充、利便性の向上に取り組んでまいります。

2. 教育・文化の振興

久米島町の明るい未来をつくるためには、人づくりが最も重要だと考えており、小中学校の学力向上に向けた教育環境整備に積

い、担い手不足の問題など経営が大変厳しい状況にあり、現状を打開するためには、国の農業政策である青年就農給付金事業の活用により、担い手育成を積極的に進めます。また、農地中間管理事業により、担い手に農地集積を推進していくと同時に栽培技術や経営能力の向上など、関係機関との連携強化を図りながら課題解決に取り組めます。

また、地域で取れた農林水産物を加工し、付加価値を付けて販売する6次産業化に積極的に取り組み、地域の活性化に努めます。次に個別施策について申し上げます。

さとうきびの振興については、「さとうきび安定生産対策事業」によりハーパースターを導入し、機械化を推進します。さらに「さとうきび優良種苗安定確保事業」により、優良種苗の確保及び農家への普及を図ります。

また、町単独事業により、さとうきび振興協議会の支援、干ばつ・灌水対策事業、さとうきび共済掛金助成事業、さとうきび病害虫防除事業などによりさとうきびの振興を図ります。

野菜の振興については「海洋深層水冷熱利用野菜栽培実証事業」により整備した施設を民間に委託し、海洋深層水を活用した野菜栽培の生産拡大に努め、「特定野菜等供給産地育成価格差補給事業」及び「重要野菜価格安定対策事業」により野菜の安定生産に努めます。

かんしよの振興については、昨年、沖縄県知事から拠点産地の認定を受けて、生産拡大の気運が盛り上がり、町のかんしよ加工施設の建設が始まるなど生産基盤の整備が進んでい

極的に取り組みます。久米島高校の魅力化事業の一つとして、島外からの留学生を受け入れていますが4月から県内の市町村では初めての町営の久米島町地域支援交流学習センターが完成し、多くの留学生を受入れる事で地元出身の生徒及び地域との交流を通じてお互いに刺激し合う環境づくりが可能となりました。

(1) 学校教育の充実

また、社会教育においては「知の拠点」「読書環境の充実」として、図書館機能を備えた生涯学習機能施設の建設に取り組めます。また、社会教育においては「知の拠点」「読書環境の充実」として、図書館機能を備えた生涯学習機能施設の建設に取り組めます。

学校教育に求められるのは、変動の激しい21世紀を力強く、逞しく生き抜く「生きる力」を全ての子ども達に育むことにあります。「生きる力」を育むとは、「知・徳・体」調和のとれた子ども達の育成だと考えます。その中でも、教育委員会では、本町の教育の大きな課題である「学力の向上」を基軸として、子ども達一人一人に確かな学力を身に付けさせるような取り組みを推進します。

学力向上の取り組みとして昨年度小学校では、国語、数学を合わせた総合正答率で、目標である全国平均を初めて上回ることができました。

今年度はその結果を継続できるような取り組みをします。中学校は国語、数学を合わせた総合正答率で県平均を超えることなどを目標とします。

これら目標を実現するためにも、全小中学校で具体的で実践的な助言のできる専門家を招聘し、教師の授業力の向上のための研修会を実施します。また、基礎学力向上学習支援員を、今年度は小学校3名、中学校の2校にそれぞれ2名、合計7名配置し、基礎的な

ます。生産振興計画に基づき更なる生産振興を図るとともに「かんしよ優良種苗普及事業」により優良種苗の確保を図り、農家の普及と生産拡大を図ります。また、ゾウムシの早期根絶を目指して薬剤の助成を行います。

畜産の振興については、全国的に肉用牛取引価格の上昇が続く、生産意欲が高まっています。沖縄県の「畜産担い手育成事業」により畜舎、草地等の整備を図り、母牛の増頭に取組むとともに「優良雌牛導入事業」により優良雌牛を導入し、母牛の増頭及び品質向上に取り組めます。町単独事業としては「繁殖雌牛共済掛金助成事業」「優良雌牛自家保留支援事業」などにより畜産振興に取り組めます。山羊については、昨年完成した久米島町山羊振興センターを拠点として、優良雌山羊導入事業などにより、久米島山羊のブランド化に向けた取り組みを進めます。

(2) 漁業の振興

漁業については、農業と共に島の基幹産業であり、次の施策により漁業振興に取り組んでまいります。

漁業基盤については、一括交付金を活用して「漁港施設機能強化事業」により仲里漁港の漁船巻揚機の更新により、能力強化を図るとともに「クルマエビ養殖場機能強化事業」により2号池及び3号池の機能強化を図ります。また、「もずく加工場機能強化事業」により冷凍設備の機能強化を図りながら「浮漁礁整備事業」により中層浮漁礁を2基整備します。

(3) 商工業の振興

商工業の振興については、製造業の活性化

学力の定着を図ります。さらに、中学校には教科書改訂を機会に、球美中、西中の全学年に国語、数学、社会科、理科、英語の5教科について、デジタル教科書及びタブレットを配布し、ICT機器の効果的な活用により学力の向上を図ります。

教育活動の中では、人、自然、伝統文化など、地域の豊かな教育資源を活用することにより、久米島の良さを知り、ふるさとに誇りを持つてような子ども達の育成に努めます。

3年目を迎える球美中学校につきましては、町雇用の教職員を継続配置して、生徒達が伸び伸びと学習できるような学習環境の充実に努めます。

幼稚園においては、統合され2園となり園児数のバランス格差に起因する保育内容や安全面などに対する課題の解決が図られるものと考えております。そのためにも安全安心で円滑な保育がスタートできるようきめ細かな支援を推進します。また、預かり保育については、統合実施園である仲里幼稚園、清水幼稚園において、これまで通りに実施し、その充実に努めます。

(2) 生涯学習の振興

生涯学習の充実を図るため、ヤングフェスティバルや新春書道展、また各種講座・体験活動事業等を展開し、幼児から高齢者に至る町民が生き生きと学習活動ができるよう支援します。

また、念願である図書館建設については、町民の「知の拠点」を念頭に置きつつ、「第2次久米島町総合計画」の策定にあたり町民より寄せられた声を十分反映させた複合多機能施設としての建設整備に取り組めます。

さらに、交流事業として、新潟県十日町と

